

事業報告書

平成 2 9 年 度

(平成 2 9 年 度 4 月 1 日 から 平成 3 0 年 3 月 3 1 日 まで)

学校法人・大東学園

1. 法人の概要

〔名称〕 学校法人 大東学園(昭和41年3月31日法人設立)

〔所在地等〕 大阪府大東市西楠の里町15-1

電 話 072-877-0164

ファックス 072-878-1617

ホームページ <http://www.aishinyouchien.net>

メールアドレス aishin-youchien@cocoa.ocn.ne.jp

〔役員等〕 理事長 中村 喜代野

理事6名(理事長含む) 評議員13名 監事2名

3月末現在 理事・評議員とも1名欠員で
あります。

理事会 }
 } 年2回以上開催
評議員会 }

5月の決算と3月の予算に関する理事・評議員会を開催致しました。
補正予算についても公定価格の加算認定等により、3月に行いました。
加えて本年度は7月に任期満了における役員改選、8月に納付金改定に
おける園則及び、運営規程変更の会議を開催いたしました。

〔設置する学校〕

愛真幼稚園 (昭和41年3月31日設置)

平成27年4月1日「幼稚園型認定こども園」として認定

(H29年5月1日 現在)

<定員> 3才児 6クラス 150名 4才児 7クラス 245名
5才児 7クラス 245名 合計 20クラス 640名

利用定員 1号 3才児80名 4才児95名 5才児95名 合計270名
2号 3才児13名 4才児13名 5才児13名 合計39名

<実員> 満3才児 1クラス 1名 3才児 5クラス 97名
4才児 4クラス 91名 5才児 4クラス 91名
合計 14クラス 280名
満3才児30年1月始業日現在 2クラス 20名

<教職員数> 33名

(教員の部) 園長1名 副園長主幹教諭1名 主幹教諭1名
教諭17名 養護教諭1名

(職員の部) 事務長1名 事務職員2名 環境整備1名
バス運行管理2名

(非常勤) 教諭3名 配膳員1名 専任化代替教諭2名

(嘱託の部) 園医5名 薬剤師1名 キンダーカウンセラー1名

2. 事業の概要（平成29年度愛真幼稚園の概要）

〔教育方針〕

本園の持ちうる自然環境のもと、あそびを中心とした生活を送り、こどもが主体的に活動する中で、人との関わり、やさしさ、思いやり、忍耐、努力、時間のけじめなど、いろいろな経験を重ね、身につけることで、自己肯定感も持てるようにし「生きる力」の基礎を育てることを目指している。

こどもひとりひとりをよく見つめて、幼児期にふさわしい生活、あそびを通して総合的な指導を目指して、「心身ともに健康でたくましく」「全てのものを慈しみ思いやれる」「自分の思いや感じたことを素直に表現できる」「自分の考えたことを行動に移し最後までやりとげる」「人とのかかわりの楽しさがわかり大切にできる」子どもを育てたいと考えている。

本園には年齢にあった保育計画があり、各月のねらいに添って担任が毎日の設定保育の内容を計画し表現力や言語力、運動能力を友だちと一緒に活動するなかで無理なく個々の力をのばすようにし、学年全体の活動や異年齢がかかわれる縦わりの活動も大切にして、喜んで登園でき、自ら育っていく力（生きる力）を促す保育を展開している。そして幼児教育修了時には夢と希望と意欲を持った新1年生として送り出すことを方針としている。

〔保育時間〕

- ・月～金曜日：午前9時30分～午後2時
- ・月2回弁当持参、他 給食
- ・預かり保育（月～金曜日 午前8時～午前9時30分 午後2時～午後7時）
長期休業時（月～金曜日 午前8時～午後7時）
通常休業日（主に土曜日）（年間22日間 午前8時30分～午後5時30分）

〔諸経費〕

- ・利用料 保護者の居住地の自治体が所得等により決定する。
- ・特定保育料 H27年度入園新入園児より月額800円の上乗せ徴収
- ・行事費 遠足 一泊保育 実費
- ・入学検定料 3,000円（1号のみ）
- ・給食費 （1号）@300円/1食 （2号）主食代のみ@80円/1食
- ・バス協力費 申込一時金 4,500円
月利用協力費 2,600円
- ・預かり保育 早朝保育 100円
通常保育 200円（午後2時～午後5時）
延長保育 100円（午後5時～午後6時）
150円（午後6時～午後7時）
長期休業保育 100～700円
通常休業日 500～1000円
2号園児は延長のみ市が別に料金設定をしている。

〔情報公開〕

- ・本園ホームページに下記の内容について公開致しました。
 - ・平成28年度事業報告書
 - ・平成28年度計算書
 - ・平成28年度監査報告書
 - ・平成28年度自己評価・学校関係者評価

〔諸行事〕

- ・ 4 月 始園式、入園式、保護者面談、誕生会（毎月）
- ・ 5 月 子どもの日の集い、歯・内・耳鼻・眼科検診、保育参観、園外保育（年長）
- ・ 6 月 避難訓練、自由参観、園外保育（年中・年少）、プール開き
保育参加（年長）、交通安全教室
- ・ 7 月 七夕飾り、個人懇談、水難訓練、プール参観、ボディペインティング
終園式、一泊保育（年長）
- ・ 8 月 夏季保育
- ・ 9 月 始園式、保育参観
- ・ 10 月 お月見会、園外保育（年中）、運動会、お部屋引越し
避難訓練（大東四條曙消防組合）
- ・ 11 月 バザー、園外保育（年長）、防犯教室
- ・ 12 月 造形展、保育参加（年中）、もちつき、クッキー作り
クリスマス会、個人懇談、終園式
- ・ 1 月 始園式、避難訓練、マラソン、観劇
- ・ 2 月 生活発表会、体験入園、お別れ遠足（年長）
小学校との交流会（年長）、節分
- ・ 3 月 ひなまつり、保育参観、園外保育（年少）、お別れ会、保育参加（年少）
卒園式、修了式

< 保育 >

子ども達が遊びや生活の中で多くのことを経験し、体得していけるよう保育を進めた。子ども達は友だちと遊んだり、先生とかかわることで人とのかかわり方や、自分の思いの伝え方がわかり、言語の発達にもつながった。

運動会・造形展・生活発表会などの大きな行事をみんなで取り組み、協力することの大切さを知り、やり遂げる喜びや満足感・達成感を味わうことができるよう援助した。

今年のおわくおわくあそびは運動を中心とした活動とし、サーキットやボールあそび、鬼ごっこなど身体をいっぱい動かしてあそんだ。普段の自由遊びにもおわくおわくあそびでの運動あそびを取り入れてあそぶ姿が良く見られた。

子ども達が楽しくあそび、成長する場となるよう意識して保育をした。

< 施設・設備 >

本年も資金的には厳しくはあったが加算部分の一部を本市が先行して給付してくれた事もあり、念願であった南側のブロック塀をフェンスに取り替える事が出来ました。そして子ども達に人気がある、なかよしハウスも大修理を行いました。しかしながらその矢先夏に向け一泊保育前に遊戯室クーラー、非常放送設備に支障を来し、一泊保育に間に合う様エアコン2台を入れ替えて頂き、その後非常放送設備を更新したり、日常保育に使用する放送機器の更新も行いました。

本園では長期に渡り使用している教育備品が多く、今後もこの様な更新がしばらく続くのではと思います。

< 財務状況 >

昨年度は役員保険の取崩しによる特別収入があり、一時、収入増を計上出来たが、本年はやはり教育活動収支差額において810万円の支出増となり、経常収支差額において923万円の支出増となりました。基本金組入後においては2637万円の支出超過となりました。しかしながら、2106万円の減価償却があるため、資金的には1550万円程多く残す事が出来ました。

現在のところ次年度において新入園児の特定保育料の改定を行いました。園児数も5名減に留まっており、本館の返済も最終年になるため、少しずつではありますが、良くなる方向にあると思います。

以上